

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 4 区分

【発行日】平成22年7月29日(2010.7.29)

【公開番号】特開2008-86194(P2008-86194A)

【公開日】平成20年4月10日(2008.4.10)

【年通号数】公開・登録公報2008-014

【出願番号】特願2007-222295(P2007-222295)

【国際特許分類】

H 0 2 J 17/00 (2006.01)

H 0 1 F 38/14 (2006.01)

H 0 1 L 21/822 (2006.01)

H 0 1 L 27/04 (2006.01)

H 0 1 L 29/786 (2006.01)

H 0 1 L 21/336 (2006.01)

H 0 1 Q 1/24 (2006.01)

H 0 2 J 7/00 (2006.01)

G 0 6 K 19/07 (2006.01)

【F I】

H 0 2 J 17/00 B

H 0 1 F 23/00 Z

H 0 1 L 27/04 U

H 0 1 L 27/04 L

H 0 1 L 29/78 6 1 3 Z

H 0 1 L 29/78 6 2 7 D

H 0 1 Q 1/24 Z

H 0 2 J 17/00 X

H 0 2 J 7/00 3 0 1 D

G 0 6 K 19/00 J

G 0 6 K 19/00 H

H 0 2 J 17/00 A

【手続補正書】

【提出日】平成22年6月16日(2010.6.16)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

データを送受信するための第 1 のアンテナ回路と、

電力供給のために電波を受信するための第 2 乃至第 N のアンテナ回路と、

前記第 1 のアンテナ回路と接続された第 1 の整流回路と、

前記第 2 乃至第 N のアンテナ回路とそれぞれ接続された第 2 乃至第 N の整流回路と、

蓄電部と、を有し、

前記第 1 の整流回路は、電源回路を介して前記蓄電部に電氣的に接続され、

前記第 2 乃至第 N の整流回路は、充電回路を介して前記蓄電部に電氣的に接続されてい

ることを特徴とする半導体装置。

【請求項 2】

請求項 1において、前記第 2 乃至第 N のアンテナ回路は、それぞれが対応する周波数帯域が異なることを特徴とする半導体装置。

【請求項 3】

請求項 1 又は 2 において、前記第 2 乃至第 N のアンテナ回路は、それぞれ有するアンテナの長さ又は形状が異なることを特徴とする半導体装置。

【請求項 4】

請求項 1 乃至 3 のいずれか一において、前記充電回路は、充放電回路を介して前記蓄電部に電氣的に接続していることを特徴とする半導体装置。

【請求項 5】

請求項 1 乃至 4 のいずれか一において、前記蓄電部は、前記電源回路に電力を供給することを特徴とする半導体装置。

【請求項 6】

請求項 1 乃至 5 のいずれか一において、

前記第 1 のアンテナ回路及び前記第 2 乃至第 N のアンテナ回路のいずれかは、電磁結合方式、電磁誘導方式、又はマイクロ波方式により信号を受信することを特徴とする半導体装置。

【請求項 7】

請求項 1 乃至 6 のいずれか一において、

前記蓄電部はバッテリー若しくはコンデンサのいずれか一方、又は双方を有することを特徴とする半導体装置。

【請求項 8】

請求項 7 において、

前記バッテリーは、リチウム電池、ニッケル水素電池、ニカド電池又は有機ラジカル電池であることを特徴とする半導体装置。

【請求項 9】

複数のアンテナ回路と、信号処理回路と、蓄電部と、を有し、

前記信号処理回路は前記複数のアンテナ回路の各々に接続された複数の整流回路を有し

、

前記複数のアンテナ回路は、前記信号処理回路を介して、前記蓄電部に充電する電力を無線により受けとり、

前記複数の整流回路は充電回路に電氣的に接続されていることを特徴とする受電装置。

【請求項 10】

複数のアンテナ回路と、信号処理回路と、蓄電部と、を有し、

前記信号処理回路は前記複数のアンテナ回路の各々に接続された複数の整流回路を有し

、

前記複数のアンテナ回路は、前記信号処理回路を介して、前記蓄電部に充電する電力を無線により受けとり、

前記複数の整流回路は充電回路に電氣的に接続され、

前記無線による電力の受け取りは給電器により行うことを特徴とする受電装置。

【請求項 11】

複数のアンテナ回路と、信号処理回路と、蓄電部と、を有し、

前記信号処理回路は前記複数のアンテナ回路の各々に接続された複数の整流回路を有し

、

前記複数のアンテナ回路は、前記信号処理回路を介して、前記蓄電部に充電する電力を無線により受けとり、

前記複数の整流回路は充電回路に電氣的に接続され、

前記充電回路は充放電回路を介して前記蓄電部に電氣的に接続されていることを特徴とする受電装置。

【請求項 12】

請求項 9 乃至 11 のいずれか一において、

前記複数のアンテナ回路のいずれかは、電磁結合方式、電磁誘導方式、又はマイクロ波方式により信号を受信することを特徴とする受電装置。

【請求項 1 3】

請求項 9 乃至 1 2 のいずれか一において、

前記蓄電部はバッテリー若しくはコンデンサのいずれか一方、又は双方を有することを特徴とする受電装置。

【請求項 1 4】

請求項 1 3 において、

前記バッテリーは、リチウム電池、ニッケル水素電池、ニカド電池又は有機ラジカル電池であることを特徴とする受電装置。